3月2日　い～なっつ！りぽーと　中学生から絵本のプレゼント

瑞浪南中学校生徒会がアルミ缶回収の収益で、稲津こども園と陶こども園に絵本を贈る贈呈式が中学校校長室で行われました。

令和７年度は約 25 袋のアルミ缶を回収することができました。園児の顔を見て渡したいと、今年はオンライン形式で行いました。生徒会メンバーが幼いころ好きだった絵本や思い出に残っている絵本を選び、園長先生に手渡しました。

3月14日　第25回 welcome スプリングコンサート

笑顔満開！春風とともに、たくさんの幸せが訪れました。

毎年工夫を凝らして上演される春を呼ぶスプリングコンサート。会場いっぱいに並べた 130 席が満席になり大好評でした。

朝ドラを味わう　～音楽と絵とお話と～

１部は『やなせたかしの世界を絵と音楽で』

稲津が誇るイラストレーター中山尚子さんの原画を観ながらトークタイム、やなせたかしさんの思い出を中心にお話くださいました。ソプラノとバリトンの歌唱も見応えがありました。

２部は歌芝居『小泉八雲の怪談』

恒例の歌芝居は朝ドラなどの時事ネタを取り入れた、オリジナル台本。笑いと感動のコメディやぞっとする場面に会場全体が大いに盛り上がりました。お客さんは「久しぶりに笑わせてもらった」「演技と歌、ピアノ演奏に感動した」などと喜んでみえました。

3月15日　第17回 いなつフォークvillage 2026

朝から日差しの暖かな日でした。町内はもちろん市内外から延べ 170 名の来場者で賑わいました。30 名のメンバーは 44 曲をアレンジし演奏し歌いました。

小学５年生の５人グループにはお姉さんが助っ人で心強く楽しく演奏していました。テーマは「あの素晴らしい歌をもう一度♪」70 年代の曲を中心に演奏されました。８グループ中、半分が 70 年代を知らないメンバーです。村長の山口さんを中心に個々で練習し、本番では素晴らしいパフォーマンスを魅せてくれました。

来場者の皆さんは、出演者の演奏や歌に感動し、演奏者は練習の成果を発表できる機会ができたこと、皆さんの笑顔が見えたことに喜びを感じていました。準備から片付けまで、メンバーや家族が積極的に動いてくださり、音楽以外でも絆の強さを感じました。

ii-nuts!!ギャラリー　4月中旬より プラモデル展示予定

朝ドラを味わう

稲津町が誇るイラストレーター中山尚子さんの原画作品を、スプリングコンサートに合わせて６点展示しました。不思議な絵、かわいい絵、メルヘンチックな絵など観る人の心を癒してくれるようでした。

4月の稲津さん

寿大学　麻雀クラブ部長

和田　啓二さん（神戸）

２年前に近所の人に勧められて寿大学に入学しました。寿大学では麻雀クラブに所属しています。

麻雀は大学生の時に覚えました。社会人になってからは、ほとんどやってなかったので本当に久しぶりです。麻雀は、脳の活性化やボケ防止に最高のサプリメントです。「頭の体操」だと思って楽しんでいます。最近は若者にも麻雀が流行っているようです。昨年、公民館が主催する「小中学生対象・夏休み麻雀入門講座」の講師をしました。さすがに小中学生は飲み込みが早く、将来が楽しみです。

他には、大学時代に始めた音楽バンド活動、今は「おやじバンド」ですが地元と東京のライブハウスで時々演奏しています。その他に YouTube、カラオケ、釣りや英会話などを楽しんでいます。

第29回 まちづくり通常総会を開催します。

（法人格取得第19回）

NPO法人明日の稲津を築くまちづくり推進協議会にご理解ご協力をいただきありがとうございます。更に元気な稲津をめざしていきます。

◆日　時：４月25日（土）
　　19時～

◆場　所：稲津公民館
　　多目的ホール

体育協会稲津支部からお知らせ

第27回 稲津町民ゴルフ大会

◆期　　日：６月24日（水）　１組スタート　OUT ８時　IN ８時

◆会　　場：グリーンヒル瑞浪ゴルフ倶楽部

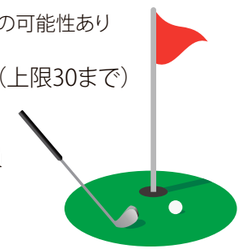
◆会　　費：ビジター　10,800円
　　メンバー　10,000円　変更の可能性あり

◆競技方法：前半９ホールWペリア方式（上限30まで）

◆申込期限：５月20日（水）必着

参加申し込みは、町民ゴルフ各地区役員または公民館にお申し込みください。

公民館　FAX 66-3815



		2月1日現在	3月1日現在	増減
人口	男	1,991　人	1,986　人	－5
	女	2,021　人	2,011　人	－10
	計	4,012　人	3,997　人	－15
世帯数		1,759　世帯	1,754　世帯	－5

	不燃ごみ	資源ごみ
小　里	4月15日	4月23日
	5月20日	5月27日
萩　原	4月14日	4月22日
	5月19日	5月26日

館長コラム

令和８年度を迎えて

４月を迎え、稲津町内のあちこちで桜が満開となる季節となりました。山や田んぼも日ごとに濃い緑色となり、生命の息吹を感じます。

４月は、和風月名で「卯月（うづき）」と呼ばれ、４月下旬から初夏にかけて里山で小さな花を咲かす卯の花（ウツギ）が語源ともいわれています。また、「卯」という文字には、「開く」という意味もあるため、卯月には春が本格的に始まり、自然の命がいよいよ動き出すという意味が込められています。

稲津町では、３月に「welcome スプリングコンサート」と「いなつフォークvillage」を開催し、一足早い春を楽しみましたが、４月には令和８年度最初の事業として「小里城跡祈願祭」、「屏風山開き祭」を行います。小里城跡、屏風山は稲津町民にとって貴重なふるさとの財産であり、将来にわたって守り活用しなければならないと考えているため、両事業は新年度のスタートに欠かせません。事業概要は３月号のいなつびよりに掲載してありますので、ご参加をお待ちしています。

５月以降も「いいなっつ農園」、「町民夏まつり」、「稲津町文化祭」等、１年を通じて活発に事業を展開しますので、楽しみにしてください。（K）